

中国の記事から（畜産）

2007年2月28日号

目次

◎国家質検総局「ハム製品の品質合格率は94%」

【国際商報 2007年02月26日】

◎国家質検総局「ハム製品の品質合格率は94%」

【国際商報 2007年02月26日】

国家質検総局(国家質量監督検閲検疫総局。製品品質を管理)は先ごろ、浙江省、雲南省で33メーカーが生産したハム製品34種を対象に行った品質サンプリング検査の結果を発表、合格率は94.1%となったことを明らかにした。高品質と評価されたのは金華老朱火腿有限公司の「皇中皇」、浙江宗蘇食品有限公司の「宗蘇」、浙江雪舫工貿有限公司の「雪舫蔣」、浙江金華双匯食品有限公司の「双匯」、浙江省金華火腿実業有限公司の「金都」の各製品。

一方、東陽市全華火腿有限公司生産の「宗華」ブランドのハム、宣威市恒発火腿廠の「宣宝」からはデイクロルヴォス(農薬)が検出され不合格となっている。

本情報は、株式会社日本能率協会総合研究所により
翻訳された中国の新聞記事をもとに、同社の許可を得て
独立行政法人農畜産業振興機構が整理したものです。